|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(30)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | |
| 2024年7月27日　週間祈りカード | | |
| △産業宣教  産業人の奥義(ロマ16:25-27) | △RTとTCK伝道学  レムナントの奥義(創37:11) | △核心/ RT-DAY  8月学院福音化 |
| □序論  1.独立 一人で生き残る伝道者の奥義。300%(専門性と現場性とシステム)準備しなさい。  2.私たちは霊的事実を見る。この力がある者に人が来る。  3.成功者は隠されたことをよく見る。それが逆発想だ。  4.シナジー-すべて 私たちはすべての人を生かすのだ。  5.多くの人が困難が来れば避けるが、私たちは危機を選択する。  6.無競争(pre)失敗する人は、力もないのに競争をしようとする。私たちはあらかじめすべての部分に先を行っている。それがCVDIPだ。  7.私たちは絶対に必要な再創造の働きを見る。これが当然、必然、絶対だ。  8.皆さんは最高、サミットに行く必要がある。幼いときに霊的サミットに行くべき  9.私たちはNobodyを訪ねて行って、神様の働きを体験  10.多くの人が手あたり次第にするが、絶対のこと(天命、召命、使命)をしなければならない。  □本論\_ 24,25,00  1.旧約時代  1)創37:1-11この契約の中にいたら、世界福音化の契約が具体的に見えて、そのとおり成就  2)出2:1-10母親から聞いた契約と使命、そのとおりに成就  3)Iサム1:9-11母親の祈りで生まれたサムエルに、そのとおりに成就  4)Iサム16:1-13幼いダビデに、このような契約が与えられたのだ。  5)イザ6:13いよいよ神様が語られる。世界を変えるのはレムナントだ。その下の根はキリストだ。  2.新約時代  1)使17:1会堂に行ってレムナントにキリストが何の話なのか伝えた。キリストが分からなければ、霊的問題が解決できず、運命が変わらない。キリストによって世界を福音化することができる。  2)使18:4祈りが何かを知って24、25、永遠ということを持って行かなければならない。  3)使19:8答え 神の国のことが答えだ。これが25から永遠に変わる。  3.未来時代  1)ロマ16:25 世々にわたって隠されたこと  2)ロマ16:26 今、隠されたこと  3)ロマ16:27 未来に隠されたこと  △礼拝する時や休むときに、集中して祈らなければならない。今日、WRCのために、世界の門が開かれるように、福音を妨げるすべての者の手足が縛られるように集中祈りをしよう。金土日時代は完全に個人集中時代になるべき | 結論はレムナント伝道学、TCK伝道学で出す。重要なことがいくつかある。  1.7時代 わざわいを止めることが神様がレムナントのために準備されたこと  2.7現場 神様がTCKのために準備されたことはTCKを活用して7現場を生かすこと。  3.契約 神様は親のためには契約を与えられた。今、大人たちは契約だけ握れば良い。必ずこのことがレムナントを通して、TCKを通して起こった。  レムナント、TCKに神様が与えられた重要な三つのこと。  1.家族も分からないこと(創37:1-11)  2.国家指導者が分からないことを与えられる。  3.現地指導者(創41:38)  さらに重要なのは、現地の指導者が分からないことを与えられる。  △親も分からないこと、イスラエルの指導者も分からないことをヨセフが分かった。さらに重要なのは、エジプトに行ったが、エジプトの王が分からないことを知っていたということだ。これを指して、神の霊の宿る者だというのだ。  △今回のリーダー修練会四つと今日の講義は逃してはならない。すべての産業人は事業をこのように(産業序論)すべきだ。伝道もこのように(産業序論)すべきだ。自分自身がメッセージと霊的なことを準備して、現場を完ぺきに分析する。そして、その日どんなシステムにするのかだ。この三つのことが合わさってこそ、キャンプが正しくなされる。神様は皆さんが祈っていれば家族と国家指導者、現地指導者が分からない知恵を与えられる。 | □序論  ①Prayer Happiness 24 - 300% - Disciples  祈りの幸せを感じてこそ、そのときから300%が出てくる。これを弟子と言う。24弟子はイエス様と一緒に通った。  ②Prayer Power 25 - Throne - Evangelist  祈りの幸せ24をいつも味わって、重要なことと事件、現場で必ず祈りの力25見つけ出してこそ伝道者となる。  ③Prayer Perfect 永遠 - Worldist  祈りが完成される永遠だ。ここで世界化が出てきて、世界化される人になる。  ④Prayer Practice 24,25,永遠 - Transcendence  祈りを一つずつ実行しなければならない。実行する24、25、永遠でこそ、時空を超越することが起こる。  このときEternal Inheritance(永遠の嗣業)、Masterpiece(作品)、Legacy(遺産)が出るようになる。それこそ未来化させるの人に(Future Maker)なる。  ⑤Secret - Gen.41:38絶対成功しようとすれば、答えの奥義10を持って行かなければならない。創41:38で10個がみな出て来る。一人で生き残った奥義、独立。肉的なことに勝つ霊的事実。人々が全く見つけられない反対側の道。すべての人を生かすシナジー。この力で危機の中に、競争する必要がなくて、再創造が起こる。王よりさらに高いサミット、荒れ地でNobodyに行って。絶対的なことを見るようになる。  □本論\_すると聖書も見える。  ①エリヤ  1.カルメル山で暗闇の勢力を砕いた。  2.ホレブ山でどんなことが起こったかを確認してフォーラムしてみなさい。  3.エリシャを呼んだことが最も重要なこと。  ②エリシャ 次世代1人出て来るとどうなったか  1.天命、召命、使命 多くの人が最も危険なときに呼ばれた。これを天命、使命として握った。  2.Ⅱ列2:9-11さらに重要なこと、「霊の２倍の分を私に与えてください」  3.ドタンの町運動を展開したのだ。  ③重職者オバデヤ  1.王の臣下　2.エリヤの弟子　3.預言者100人を隠して養った。  ④隠された弟子 一つのチーム  1.オバデヤの家に隠された弟子100人がいた。  2.I列19:18 7000弟子を神様は隠したと言われた。  3.ドタンの町運動 この契約をエリヤとエリシャが受けた。それが、すなわちドタンの町運動。 |
| △散らされた弟子たち  散らされた弟子たちの奥義(イザ6:13) |
| 散らされた弟子たちは、どんな奥義を持たなければならないのか  1.以前  神様が今まで導いて来られた以前の奥義を味わう必要がある。ヨセフ、モーセ、ダビデ、エリヤ、エリシャ。ここまで流れ出たのだ。  2.危機  その後には、大きな危機状況にあうようになる。契約を正しく流れて来たことを握れば、危機は絶対に危機になることがない。  3.以降  さらに重要なのは、以降だ。危機を超えて神殿再建することになって。危機を超えてオリーブ山とカルバリの丘、マルコの屋上の部屋で働きが起こるようになる。この散らされた者たちが世界福音化をしたのだ。 |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(30)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | |
| 2024年7月28日　週間祈りカード | | |
| △区域メッセージ第30週  あらかじめ見る CVDIPと永遠の奥義(使9:15、19:21、23:11、27:24) | △聖日１部  新しくなりました(Ⅱコリ5:11-21) | △聖日２部/ 237宣教献身礼拝  一度しかない福音の機会(Ⅱコリ6:1-10) |
| 世界から来たレムナントが何を持って行かなければならないのか  □序論\_ 7・7・7  1.祈り幸せ24 -コンパス(300%)祈りが幸せならば、祈りを知っているのだ。そうすれば、24となる。船が航海するには常にコンパスがなければならない。それが祈りだ。そうすれば、必ず300%の答えが出て来る。7・7・7を正しく祈れば、祈り幸せ24となる。  2.祈り力25 -チップ-神の国 すると祈りの力25が出て来る。これはまるで携帯にチップが入っていて全世界と通じるのと同じだ。神の国のことが成し遂げられるのだ。  3.祈り完成 永遠 -世界化 祈りですべてを完成させることができる。永遠だ。永遠の契約を握った人は、必ず世界化になる。私たちの学業と産業が237-5千種族と合う必要があり、彼らを生かすことができなければならない。  4.祈り実行-時空超越 契約を握って祈って、小さいことを一つずつ実行すれば、時空を超越することが起こる。そのとき、永遠の嗣業、作品、遺産が出て来る。  5.祈りの答え奥義- 10 祈りの答えを受ける奥義10がある。これを必ず持って行かなければならない。  △絶対答えの内容は使1:1キリスト、方法は使1:3神の国、力は使1:8ただ聖霊だ。  □本論  1.絶対主権- Covenantあらかじめ見る 神様の絶対主権の中で契約を悟って、あらかじめ見た人は成功する。  2.絶対計画- Vision-あらかじめ持つ 神様の絶対計画が見えることをビジョンと言う。これを指して、あらかじめ持ったことだ。  3.絶対契約- Dream-あらかじめ味わう 神様の絶対契約が出て来ることをDreamと言う。世界福音化をあらかじめ味わうのだ。  4.絶対旅程- Image-あらかじめ征服 このときから、神様の創造の力で旅程を行くのに、絶対旅程が見える。行く前にすでに征服する。  5.絶対目標- Practice-あらかじめ成就 絶対目標が出て来ることをPracticeと言う。あらかじめ成就したのだ。  □結論  1.やぐら-結局は、やぐらが作られて、  2.見張り人になる。  3.24・25・永遠の答えを味わうのだ。神様だけが時間を治めておられるので、だれも変えることはできない。問題は、すべての人に公平に与えられた24をどのように味わうかだ。25は公平ではない。神様の契約を握った者に特に臨むことだ。永遠のことは作品として残る。 | □序論\_霊的DNAを完全に変えて行きなさい(17節) -確信、決断  1.正確な契約に対する確信を持って行きなさい(5節) -聖霊を保証で与えてくださった。  1)確信を持ってこそ刻印、根、体質になって生かすことができる。  2)確実な契約を握りなさい。  3)聖霊を保証として、あなたがたの中に聖霊がおられるので、神様の宮、新しい被造物だ。  △祈りの答え、みことば成就、伝道運動を握るので当然、答えが来始めた。  2.決断を下しなさい。それが祈りだ。  1)聖霊の力を体験した人々－ワナメイカー、ロックフェラー、アン サリバン、ヘレン・ケラー、オナシス、シュワブ、クロスビー  2)助け主聖霊を約束(ヨハ14:16、26、16:13)  3)祈り　(1) 3集中　　(2)やぐらができる。  (3)キリストが語られたやぐら、旅程、道しるべが見える。  △霊的無知、祈りと霊的力がなくて、未信者を生かすことはできない間違ったことを打ち倒すために、神様のみことばで決断した。  □本論\_味わう  1.聖日を逃してはならない-みことばを握って祈り、確実な答えが出て来なければならない。  1)公生涯3年-助け主聖霊を送ると約束  2) 40日-御座の奥義　3)マルコの屋上の部屋-五旬節に聖霊の力を体験  4)みことばの流れに従って-交わりをして、パンを裂き、もっぱら祈り(使2:42)  5)毎日-みことばが働き(使2:46-47)  6)定刻祈り-世界福音化が目に見えるので、全教会信徒が定刻祈り(使3:1)  7) 24、25、永遠  2.現場を逃してはならない。  1)使13:1-5聖霊の導きが完全に見える時まで待ちなさい→暗闇が崩れて総督が恵みを受けた。  2)使16:6-10道がふさがったとき、祈りの中でマケドニアに→リディアに会い、悪霊につかれた者を癒やし、監獄で働きが起こった。  3)使19:1-7マルコの屋上の部屋の力から体験→病んだ者が癒され、ローマも見なければならない  3.金土日時代と次世代を逃してはならない  1)使17:1キリストの当為性　2)使18:4礼拝と祈り  3)使19:8神の国-まことの祈りの答え  □結論\_未来を持って行きなさい  1.未来を持って行きなさい(18節)  1)カルバリの丘-完了した。  2)オリーブ山-絶対ミッション　3)マルコの屋上の部屋-ただ聖霊の満たし  4)アンティオキア-世界の門　　5)アジア-完ぺきな聖霊の導き  6)マケドニア-ターニングポイント　7)ローマ  2.ただ福音、ただ伝道だけするという決断-ただ福音だけで生かせるため  3.24、25、永遠-24祈り、25神の国のこと、永遠 確実な保証 | 恵みの時に、わたしはあなたに答え、救いの日に、あなたを助ける。見よ、今は恵みの時、今は救いの日です。一度だけの福音の機会だ。逃してはならない。   |  | | --- | | 生きて行く力を育てなさい(7.7.7祈りが安らかに始まるべき) | | 祈り幸せ24(コンパスを持っているように24味わいなさい) - 300%(職業の専門性、現場性、システム) | | 祈りの力25 -神の国のことが成り立つ(チップ) -伝道者になる(人が訪ねてくる) | | 祈り完成 永遠-世界化が出てくる。 | | 祈り実行(実践)嗣業、作品、遺産が出て来る-時空超越の答えが来て、世界福音化 | | 10の奥義が出て来る-ひとりで生き残る奥義、霊的事実、反対側に答え、みな生かすこと、危機を訪ねて行く、神様の力を知っているので無競争、再創造、サミット、荒れ地とNobodyに向かって行く、神様の絶対計画を見つけること |   □序論\_時代の機会  1.エジプト時代-ヨセフ、モーセ、イテロ、ラハブ  2.ペリシテ時代-ハンナとサムエル、エッサイとダビデ  3.アラム時代-エリヤ、エリシャ、オバデヤ  4.捕虜時代-ダニエルと同僚、エステル  5.属国時代-初代教会  □本論  1.私の生涯の機会  1)ヨハ19:30カルバリの丘で完了した。  2)使1:1、3、8オリーブ山で神の国と聖霊の満たしを待ちなさい。  3)使2:9-11この契約がマルコの屋上の部屋に臨んだのだ。私がその中にいるのだ。  4)使6:1-7神様が職分を与えられたのだ。  5)使11:19患難が来たようだが、生涯最高の門が開いたのだ。  使13、16、19機会をのがしてはならない。  2.教会の機会　　1)三つの庭　2)金土日時代  3) TCK,CCK,NCK -第3文化圏、反対文化圏、文化圏ない所で暮らす子どもたち  3.世界宣教のための出会いの機会  1)使8:26-40エチオピアの宦官　2)使10:1-45コルネリウス  3)使11:19ステパノの患難のゆえに散らされた者が集い  4)使13:1-5初めての宣教地で聖霊の導きを完ぺきに受けた。  使16:6-10マケドニア、使19:21ローマへ  5)ロマ16:1-27ロマ16章の人物に会うようになる。  △無条件にだまされずに力を得なさい。生きていく力がなければならない。世の中を変える力を育てなさい。  □結論\_一度苦難を受けたが100年の答えを受けた。人生自体が1000年の答えを受けた。一生をささげたが、永遠の答えを受けた(4-10節)。  ロマ16:25、26、27世々にわたって隠されていた福音のために、皆さんにこれを与えられるのだ。だれが止めることができるだろうか。 |